

# 2024年度\_町田市里山環境活用保全計画 推進委員会

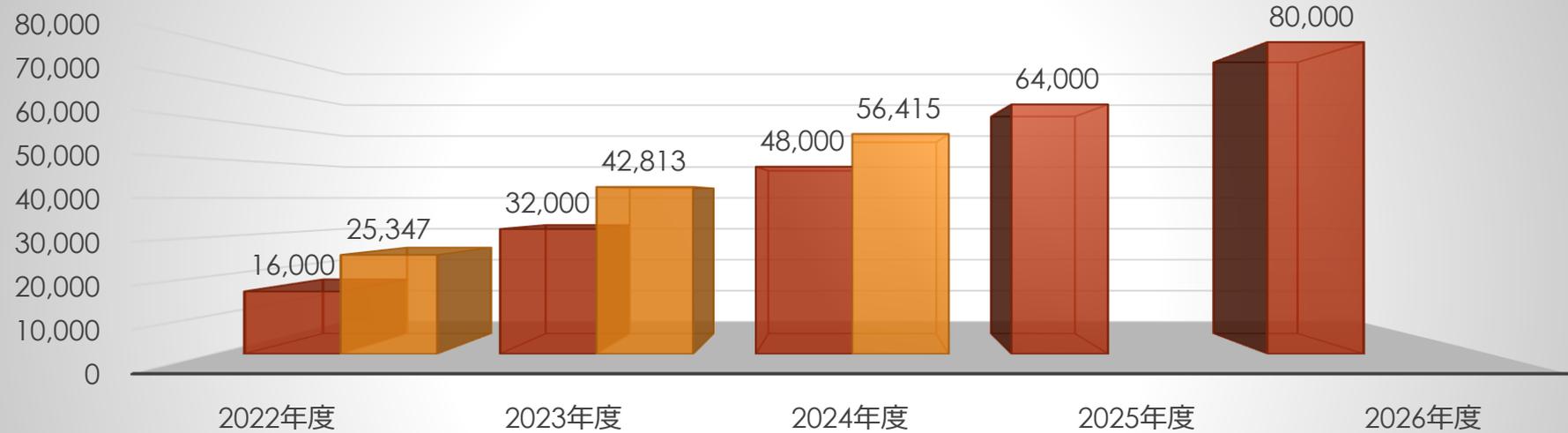
2025年2月25日(火)

重点事業 資料

# 重点事業 1 山林と農地の再生と活用

2

## 新たに山林再生に着手した面積 (㎡)



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
■ 目標値	16,000	32,000	48,000	64,000	80,000
■ 実績値	25,347	42,813	56,415		

2022年4月1日以降、山林の再生に着手した面積

### 取組項目

- ①山林と農地の再生に取り組みます
- ②事業者等と連携して里山の環境・資源を活用します
- ③里山で活動したい人を受け入れる環境を整備します

# 重点事業 1 山林と農地の再生と活用

3

## 取組①\_\_山林と農地の再生に取り組みます

### 報告内容 7件

山林や竹林の整備	① 山林や竹林の管理保全に取り組む主な団体
	② 新たな協定の締結（小山田エリア）
	③ 境川源流域周辺のハイキングコースの整備
	④ ナラ枯れの調査および枯損木の計画伐採（小山田エリア）
農地の再生・整備	⑤ 農地の活用に向けた調整（小山田エリア）
多様な主体の連携	⑥ 「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会への参加
	⑦ 学校法人玉川学園との連携

## 取組①

## 山林と農地の再生に取り組みます

実施内容（1）山林や竹林の再生・整備

## ● 山林や竹林の管理保全に取り組む主な団体

	団体名	主な活動場所
1	丸山谷戸山の会	相原エリア
2	HATARAKU認知症ネットワーク町田	小山田エリア 小野路エリア
3	NPO法人鶴見川源流ネットワーク	小山田エリア
4	個人	小山田エリア
5	小山田の森委員会	小山田エリア
6	小山田五感の森 倶楽部	小山田エリア
7	NPO法人まちだ結の里	小野路エリア

	団体名	主な活動場所
8	小野路里山活用プロジェクト実行委員会	小野路エリア
9	小野路ふるさとの森保全の会	小野路エリア
10	Life Lab Tama	小野路エリア
11	三輪みどりの会	三輪エリア
12	NPO法人樹木・環境ネットワーク協会	三輪エリア
13	三輪住宅あおば倶楽部	三輪エリア
14	里山の生き物	三輪エリア

## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

実施内容（1）山林や竹林の再生・整備

### ● 新たな協定の締結（小山田エリア）

- ◆ 協定面積 13,602m<sup>2</sup>
- ◆ 協定相手 小山田五感の森 倶楽部
- ◆ 協定日 2024年10月14日

### 協定対象地

上小山田町字八号940番2	山林	1,920m <sup>2</sup>
上小山田町字八号940番3	山林	543m <sup>2</sup>
上小山田町字八号974番1	雑種地	730m <sup>2</sup>
下小山田町字山中2141番1	雑種地	1,002m <sup>2</sup>
下小山田町字山中2149番3	山林	9,407m <sup>2</sup>
	合計	13,602m <sup>2</sup>



## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

実施内容（1）

山林や竹林の再生・整備

- 境川源流域周辺のハイキングコースの整備

◆ 実施者

一般財団法人 相原保善会



左上・7月の作業、右上・9月の作業  
左下・12月の作業、右下・間伐材の利用

出典：一般財団法人相原保善会ホームページ

## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

### 実施内容（1）

山林や竹林の再生・整備

- **ナラ枯れの調査および枯損木の計画伐採  
（小山田エリア）**

- ◆ **施工場所**

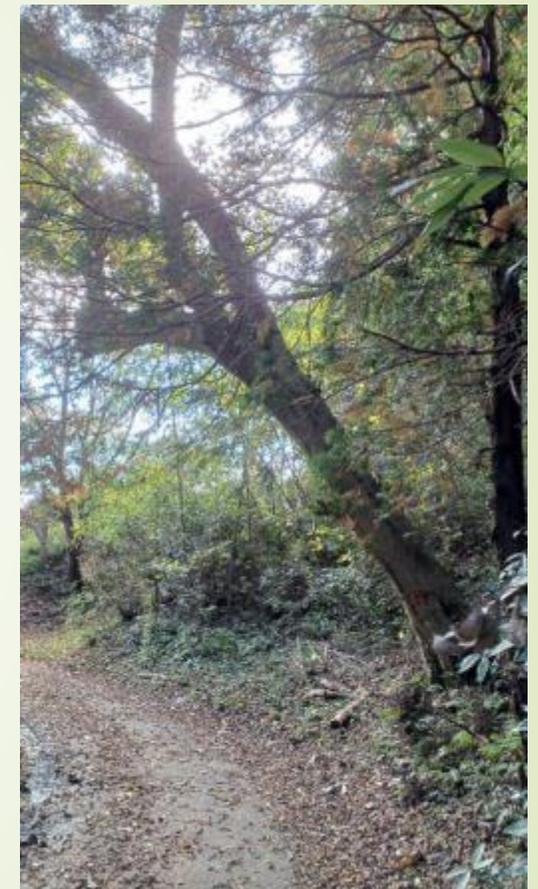
鶴見川源流保水の森

- ◆ **施工期間**

2024年12月～2025年3月

- ◆ **枯損木伐採**

19本



- 枯損木の一部

## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

実施内容（2）農地の再生・整備

- **農地の活用に向けた調整（小山田エリア）**
- ◆ 未利用市有農地（現況竹林）の活用について隣接する農地で耕作を行う農業従事者と協議



● 現地の様子（近景）



● 現地の様子（遠景）

## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

### 実施内容（3）

多様な主体との連携による里山環境の再生

- 「多摩の森」活性化プロジェクト推進協議会への参加
- ◆ 協議会参加日 2024年4月1日
- ◆ 参加自治体
  - **特別区**  
千代田区・中央区・台東区  
品川区・荒川区・葛飾区
  - **市町村**  
八王子市・青梅市・あきる野市  
日の出町・檜原村・奥多摩町・**町田市**

### ◆ 連携事業

- ① 多摩の森の整備及び保全
- ② カーボン・オフセット
- ③ 林業作業、自然観察その他多摩の森を活用した体験活動
- ④ 多摩の森で産出される間伐材その他の木材の活用
- ⑤ その他協議会が必要と認める事業

## 取組① 山林と農地の再生に取り組みます

### 実施内容（3）

多様な主体との連携による里山環境の再生

- **学校法人玉川学園との連携**
- ◆ 景観の阻害や生態系への影響など社会問題化している放置竹林の再生と活用をテーマに実施



● イルミネーションの様子



● ホームページのバナー



● 協働作業の様子・成果

# 重点事業 1 山林と農地の再生と活用

11

取組②\_\_事業者等と連携して里山の環境・資源を活用します

## 報告内容 6件

必要なインフラ整備

① 小山田おこしの森 作業路整備

多様な主体の連携・協働

② 町田青年会議所との協働

③ 町田産メンマの販売（市民団体との協働）

④ 町田市農業協同組合椎茸部会との連携

⑤ 「多摩の森活性化プロジェクト」現場体験事業の実施に向けた調整

⑥ 学校法人玉川学園との連携（再掲）

## 取組② 事業者等と連携して里山の環境・資源 を活用します

実施内容（1）里山資源の活用に必要なインフラ整備

- 小山田おこしの森 作業路整備
- ◆ 整備に影響する樹木の調査および測量の実施



- 伐採予定の樹木

## 取組② 事業者等と連携して里山の環境・資源 を活用します

実施内容（2）多様な主体との連携・協働による里山資源の活用

- 町田青年会議所との協働
- ◆ 町田ならではの循環型ローカルSDGs構築に向けて、まちだの里山を活性化させるアイデアを募集



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# まちだSDGsアワード 2024

~里山を活かした循環型ローカルSDGsの構築~

まちだの里山の課題を解決するために里山を活用した循環型ローカルSDGsモデルをご応募ください！

**9月12日(木)**  
19:30~21:30

**場所** 町田市民フォーラム  
**入場料** 無料  
**応募方法** 詳しくは裏面へ！

アクセス

**JCI Machida**

主催：一般社団法人町田青年会議所 / 共催：町田市  
 応募先：問合せ先 〒194-0013 東京都町田市東町田5-17-18 フジビル8F 電話：042-725-7565 / FAX：042-725-9067 E-mail：info@machida-jc.jp

## 取組② 事業者等と連携して里山の環境・資源 を活用します

実施内容（2）多様な主体との連携・協働による里山資源の活用

- 町田産メンマの販売（市民団体との協働）
- ◆ メンマを生産する市民団体の協力のもと市職員を対象に販売。購入者にメンマおよび竹の活用に関するアンケート調査を実施
- ◆ 販売数 80（調査回答数 58）

7. メンマづくり（4月下旬～5月上旬）に参加したいですか。

● ぜひ参加したい	2
● 都合がつけば参加したい	38
● 参加したくない	18

1. 今回申し込んだ理由を教えてください。

● 町田産の商品に興味があったから	24
● メンマを食べてみたかったから（&メンマが好きだから）	14
● 庁内の取り組みに興味があったから	15
● 小野路竹倶楽部の活動に興味があったから	1
● その他	4

8. 農業振興課では多様な主体との連携・協働による竹林の再生と活用に取り組んでいます。次の取組のなかで、興味・関心のあるものを回答してください。（複数回答可）

● 竹林の整備活動	13
● タケノコ掘り	25
● 竹を素材にした食品づくり（水烹タケノコ、メンマ、竹炭スイーツなど）	33
● 竹を素材にしたモノづくり（竹細工、竹灯籠、竹楽器など）	22
● 整備された竹林でのアウトドア体験	10



## 取組② 事業者等と連携して里山の環境・資源 を活用します

実施内容（2）多様な主体との連携・協働による里山資源の活用

- **町田市農業協同組合椎茸部会との連携**
- ◆ 市有山林の保全による伐採木を椎茸栽培の原木として利用する取組を、農協・椎茸農家・保全活動団体と連携して推進
- ◆ 協定日  
2025年2月中旬（予定）
- ◆ 想定する市有山林  
鶴見川源流保水の森



2013年度に植えたクヌギ

## 取組② 事業者等と連携して里山の環境・資源 を活用します

実施内容（2）多様な主体との連携・協働による里山資源の活用

- **「多摩の森活性化プロジェクト」現場体験事業の実施に向けた調整**
- ◆ 実施時期  
2025年10月～12月
- ◆ 実施場所  
相原エリアおよび小野路エリア
- ◆ 事業対象  
協議会に参加する都市部自治体の住民
- ◆ 実施回数  
各エリア2回 計4回実施
- ◆ 事業規模  
各エリア42名 合計84名を予定
- ◆ 実施を予定している事業の内容
  - 森林散策と間伐材を用いた焼き板プレート作成（相原エリア）
  - 里山散策と竹林の整備体験、伐採した竹を活用した灯籠づくり体験（小野路エリア）

# 重点事業 1 山林と農地の再生と活用

17

取組③\_\_里山で活動したい人を受け入れる環境を整備します

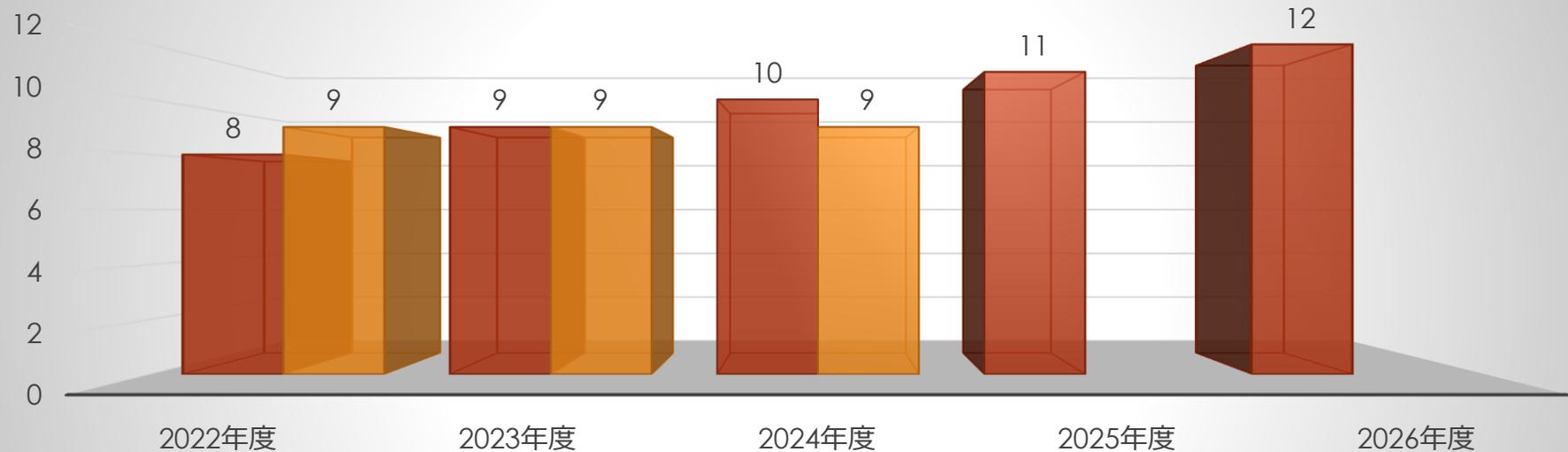
## 報告内容 1件

参画しやすい環境整備

- ① 拠点施設の機能に関連する事業者を対象としたマーケットサウンディングの実施（資料3のとおり）

## 重点事業 2 活動に参画する団体や企業・個人など、担い手の確保と支援

### 活動に参画する団体数



#### 取組項目

- ・新たに活動を行う団体等への助言や支援を行います

## 重点事業 2 活動に参画する団体や企業・個人など、担い手の確保と支援

### ・協定締結団体・個人

	協定締結相手	締結年度	協定面積 (㎡)	主な活動場所
1	HATARAKU認知症ネットワーク町田	2017	9,434	下小山田町 小野路町
2	NPO法人鶴見川源流ネットワーク	2019	273,213	上小山田町
3	NPO法人まちだ結の里	2019	82,147	小野路町
4	個人	2020	6,567	下小山田町
5	小野路里山活用プロジェクト実行委員会	2021	28,762	小野路町
6	小山田の森委員会	2021	30,759	上・下小山田町
7	小野路ふるさとの森保全の会	2022	7,824	小野路町
8	Life Lab Tama	2022	9,440	小野路町
9	小山田五感の森 倶楽部	2024	13,602	上・下小山田町

市と協定を締結し市有地において活動する団体

## 重点事業 2 活動に参画する団体や企業・個人など、担い手の確保と支援

取組\_\_新たに活動を行う団体等への助言や支援を行います

### 報告内容 5件

担い手の確保に向けた取組

- ① 市民団体の活動の周知
- ② まちだみどり活用ネットワークの取組

地域・団体・企業等との連携

- ③ 小野路町内会との連携
- ④ 新たな団体による活動（再掲）

企業版ふるさと納税

- ⑤ 企業版ふるさと納税の事業エントリー

# 取組 新たに活動を行う団体等への助言や支援 を行います

実施内容（1）新たな担い手の確保に向けた取組

- 市民団体の活動の周知
- ◆ 市庁舎 1 階イベントスタジオにおいて、竹林整備に取り組みむ団体の活動を紹介
- ◆ 開催期間 2024年10月28日～11月1日（5日間）
- ◆ 見学者数 約 240名



## 取組

# 新たに活動を行う団体等への助言や支援を行います

### 実施内容（1）新たな担い手の確保に向けた取組

#### ● まちだみどり活用ネットワークの取組

##### ◆ 「まちだみどり活用ネットワーク」とは・・・

- 町田市内の公園、緑地、里山、農地などのさまざまな“みどり”を活用していくため、事業者、NPO法人、農業者、公園指定管理者、町田市などが連携して設立した任意団体。みどりを活用することで暮らしが豊かになり、みどりが良好に保たれる。そんな、人もみどりもよろこぶまちの実現を目指して、産学官民の仲間を募集しながら連携して取り組みを進めます。

##### ◆ どんなことをするのか・・・

- みどりを活用してやりたいことの実現や困りごとの解決に向けて、まずは特に多様なみどりがある忠生・北部地域をモデルとして取り組みを実践します。会員で活動内容を提案・検討し、活動ごとに実行委員会を立ち上げて進めます。モデル地域での実績やノウハウを、市内各地のみどりでの活動展開や連携拡大につなげていきます。

## 取組

## 新たに活動を行う団体等への助言や支援を行います

## 実施内容（1）新たな担い手の確保に向けた取組

## ● まちだみどり活用ネットワークの取組

まちだみどり活用ネットワーク

みどりチャレンジャーズ企画

# 春の里山体験

## ファミリーワークショップ

2024年4月29日(月) 10:00~14:00

参加費: 500円/人

大谷里山農園  
(町田市下小山田町1532)  
お問合せ先: 03-5244-5447

里山の自然を「体験」

- 水辺の生きもの観察会～顕微鏡で観察しよう
- ミツバチの巣箱チェック
- 竹を切ろう ※要申込
- たけのこ堀
- 生きもの採集
- カブトムシの幼虫さがし

※要申込・有料(大200円、小100円)

※本イベントは自由に参加できるイベントです。唯一の申し込みが必要なプログラムのあります。  
主催: まちだみどり活用ネットワーク

詳細・お申し込みはこちら

まちだみどり活用ネットワーク

# ずしまちいち & 走りまつり

1日だけの特別なお祭りを今年も行います！  
自然の中でおいしいものを味わったり、たくさんの体験も！  
身近な公園の魅力を満喫しにきませんか？

2024.7.20(土) 9:00~14:00

◎日影日影坂下公園 広場エリア  
(町田市日影町84-2)

◎町田市大貫くらし館と小山田バス田

自然体験 公園の自然にふれよう！

走りまつり ぐらし館主催の走りまつり！

キッチンカー 野菜販売

【ニココンサートモ】

主催: まちだみどり活用ネットワーク  
ずしまちいち実行委員会  
with 町田市大貫くらし館  
協力: 赤十字バザール事務局  
お問合せ: 03-5244-5447

入場無料

まちだみどり活用ネットワーク  
シンポジウム

# まちだのみどりを活かし、みどりと暮らす

～人もみどりもよるこぶまちの実現に向けて～

農地 里山 まちづくり コミュニティ 公園

本場の豊かさがある 人とみどりによるよるこぶまちへ

公園・農地・里山などのみどりは、暮らしに潤いや安らぎをもたらしてくれます。本シンポジウムは、みどりと暮らす豊かさについて思いをめぐらせ、これまでよりもみどりと深くかかわるきっかけを見つけていただきたいという思いから企画しました。長年産地活動に携わり、普及・啓発を続けてきた国澤寿一氏の基調講演と、みどりを活用する産前産後の現場で活躍する方々によるトークセッションが、みどりを活かすアクションにつながればと願っています。この機会に、人もみどりもよるこぶまちの実現に向けて、一緒に考えてみませんか？

基調講演: 国澤 寿一氏 (NPO法人共存の森ネットワーク 理事長)

2024年10月20日(日) 13:00-16:00  
開場12:30

町田市健康福祉会館 (町田市深町5-8-21)  
& オンライン配信 (YouTube)

参加費: 500円(税別) ※学生は会費割増無料

主催: まちだみどり活用ネットワーク

お問合せ: 03-5244-5447

【お問い合わせ先】事務局 (国澤・国澤ネットワーク協会員) ☎03-5244-5447

【公式サイト】<https://www.machida-green.net/>

# 取組\_新たに活動を行う団体等への助言や支援を行います

## 実施内容（2）地域・団体・企業等と連携した取組

- 小野路町内会との連携
- ◆ 小野路エリアのフットパスコースを散策しながら清掃活動を実施
- ◆ 開催日 2024年12月7日
- ◆ 参加者数 約60名（スタッフを含む）

（当日の様子はリーディングプロジェクトに掲載）



## 取組 新たに活動を行う団体等への助言や支援 を行います

実施内容（2）地域・団体・企業等と連携した取組

- **新たな団体による活動**
- ◆ 小山田五感の森 倶楽部  
1 2月の活動の様子

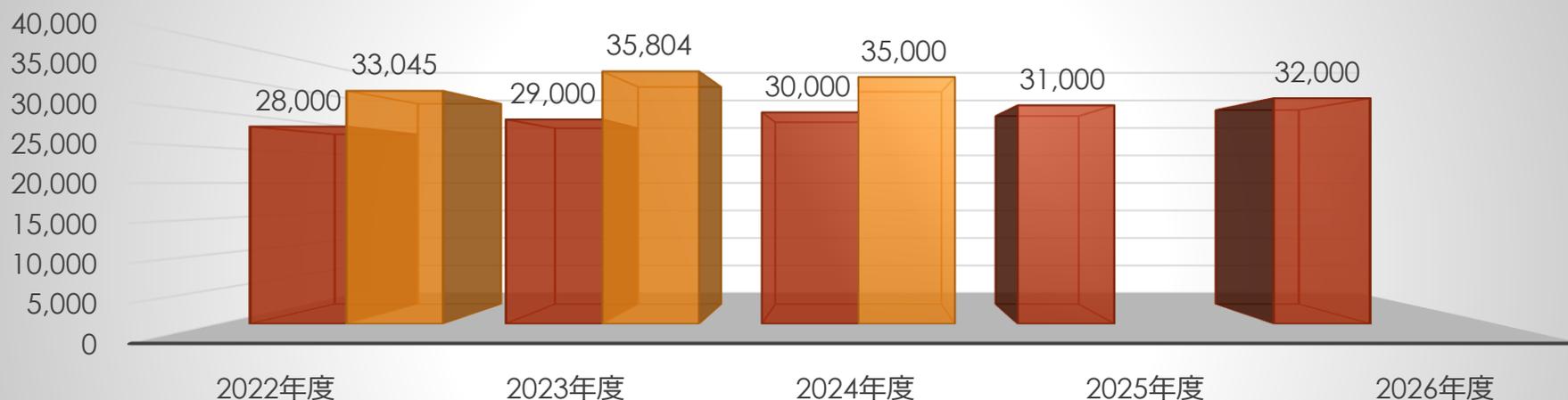




## 重点事業 3

# 「まちだの里山」の戦略的な情報発信

### まちだの里山の来訪者数（人）



	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
■ 目標値	28,000	29,000	30,000	31,000	32,000
■ 実績値	33,045	35,804	35,000 ※		

※2024年度実績値は見込数

#### 取組項目

- ・企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

## 重点事業 3

# 「まちだの里山」の戦略的な情報発信

取組\_\_企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

### 報告内容 5件

- ① 団体や法人、施設管理者による来訪者促進の取組
- ② 「まちだの木活用プロジェクト―“里山”にふれる・“木”と親しむ―」PR展示の実施
- ③ 町田青年会議所との協働（再掲）
- ④ 複数のメディアによる取組の紹介
- ⑤ SNSによる発信

## 取組 企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

### ● 団体や法人、施設管理者による来訪者促進の取組



田植え体験（左）・里山ガイド（右）の様子  
（奈良ばい谷戸）



自然環境学習会の様子（鶴見川源流保水の森）

相原中央公園

相原中央公園について スポーツ施設利用案内 イベント アクセス

お問い合わせ

5/6（月）開催！新緑の里山ノルディックウォーク

「新緑の里山ノルディックウォーク」

**参加者募集**

（開催日）令和5年5月6日（月）  
 （参加対象）どなたでも！（雨天中止）  
 （開催時間）午前9時～午後1時頃まで  
 （相原中央公園集合・出発）

（募集人員）20名  
 （参加費）500円  
 （申込期間）4月1日～24日の受付  
 （申込先）相原中央公園管理事務所へ  
 （TEL）772-1449  
 （同行指導）ノルディックウォーク町田相原のメンバー

【詳細】町田相原の歴史館よりスタートと散策コースから散策コースを歩かずに森林浴をしながら5kmほどの里山をノルディックウォークで歩きます。

出典：相原中央公園ホームページ

## 取組 企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

- 「まちだの木活用プロジェクト—“里山”にふれる・“木”と親しむ—」PR展示の実施
- ◆ 庁内における伐採木の活用と市民団体における竹を活用した取組を紹介
- ◆ 開催期間 2024年10月28日～11月1日（5日間）
- ◆ 見学者数 約240名



## 取組

## 企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

- 町田青年会議所との協働
- ◆ 里山資源の重要性や地域団体などが連携して里山の活用に取り組む必要性を周知

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# まちだSDGsアワード 2024

~里山を活かした循環型ローカルSDGsの構築~

9月12日(木)  
19:30~21:30

場所 町田市民フォーラム

入場料 無料

応募方法 詳しくは裏面へ!

主催：一般社団法人 町田青年会議所 / 共催：町田市  
 町田市 産業経済 庁 194-0012 東京都町田市町田5-17-18 フォレスト 町田  
 042-725-7165 / FAX 042-725-9557 E-mail info@machida-jci.jp

## 里山とは

里山とは「自然環境と都市空間との間にあり、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成される地域」です。

## 町田市では？

2022年3月に「町田市里山環境活用保全計画」を策定しました。里山における経済、社会、環境の新たな循環の構築を目指す、町田ならではの「新しい里山づくり」を推進しています。地域住民や企業・団体等、多様な主体との連携・協働により里山環境の活用を推進し、持続可能な保全につなげるため、小山田、小野路、相原、三輪の取り組み状況や課題を踏まえ、エリアごとのリーディングプロジェクトを設定しています。

## 里山の課題とは？

- ・田畑や人家への悪影響（日陰、竹が倒れてくる）
- ・不法投棄の発生
- ・獣害の温床
- ・生態系の悪化（他の植物の成長の妨げになる）
- ・景観の悪化
- ・斜面地の竹林の場合、土砂災害のリスクが高まる

## 町田青年会議所では！

これらの課題を解決し、まちだの貴重な資源である「里山」を次世代に受け継ぐために、里山における新たな循環型ローカルSDGsモデルを構築することになりました。

## 取組

企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

● 複数のメディアによる取組の紹介

項目	主なメディア	備考
玉川大学連携企画	毎日新聞、日本経済新聞、読売新聞、武相新聞など23社	沖縄・北海道・新潟などのメディアからの取材
イベントスタジオ企画	朝日新聞、日本経済新聞など5社	
拠点施設関連	建通新聞社、町田経済新聞	拠点施設の構想、市民意見募集について
小野路フットパスツアー &おそうじ大作戦	タウンニュース、号外ネット	
里山における取組	日本経済新聞	2025年1月28日号 全国版
	NHKワールドJAPAN	Dive in Tokyo「町田」 放送
小野路エリアにおける団体の取組	BS-TBS、ショッパーなど4社	

## 取組 企業等へ情報を発信し、活動の参画を促進します

- SNSによる発信
- ◆ 特定非営利活動法人まちだ結の里 Instagram

